

復習シート 第一学年 国語



模範解答

組
番号
名前

【熟語の構成に関する問題】

1 次の熟語の構成と同じものをアからエの中から選びなさい。 **レベル7**

(1) 収納

「収納」や「平等」は、似た意味の漢字の組み合わせです。他にも「救助」や「存在」や「開始」などの熟語があります。

ア 平等

イ 帰宅

ウ 延期

エ 時刻

レベル7

ア

(2) 親友

「親友」や「激突」は、上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせです。他にも「海底」や「黒板」や「新年」などの熟語があります。

ア 感激

イ 尊敬

ウ 激突

エ 読書

レベル7

ウ

(3) 投球

「投球」や「離陸」は「くを」「くに」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせです。他にも「納税」や「成人」や「帰国」などがあります。

ア 強敵

イ 離陸

ウ 豊富

エ 往復

レベル7

イ

(4) 善悪

「善悪」や「断続」は、意味が対になる漢字の組み合わせです。他にも「苦楽」や「縦横」や「進退」などの熟語があります。

ア 道路

イ 温泉

ウ 乗車

エ 断続

レベル7

エ

【正しい敬語に直す問題】

2 次の——線部の言葉を敬語に直しなさい。

(1) お客様が、夕食を食べる。

レベル7

めしあがる

「めしあがる」は、尊敬語です。尊敬語とは、目上の人を敬う表現です。

(2) 社長が、家に来る。

レベル6

いらつしやる

「いらつしやる」は、尊敬語です。尊敬語とは、目上の人を敬う表現です。

(3) 親せきの方から、お菓子をももらう。

レベル6

いただく

「いただく」は、けんじょう語です。けんじょう語とは、へりくだった言い方で相手への敬意を表す表現です。

(4) 「先生、ぼくは、パンが好きだ。」

レベル6

好きです

「くです」「くます」などをつけた相手への敬意を表すていねいな言い方を、ていねい語と言います。

復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組

番号

名前

模範解答

1

村上さんは、駅で図書館への行き方をたずねられました。次の「二人の会話」で、村上さんはどのように説明していますか。その説明として適切なものを、あとの1から5までのの中から二つ選んで、その番号を

レベル7

【二人の会話】

すみません。図書館へ行きたいのですが、どう行けばよいでしょうか。青山橋の先にあると聞いています。

相手が知っていることと知らないことを明確にするために、相手が知っていることをたずねています。

- 1 徒歩での時間を示した上で説明している。
- 2 図書館の様子をくわしく説明している。

はい。青山橋までの行き方は分かります。でも、その先の行き方が分からないのです。

- 3 相手の知識を確認した上で説明している。
- 4 目印になるものを示して説明している。

青山橋までの行き方は分かりますか。

そうですね。では、その橋をわたってまっすぐ行くと左手に燃察寺が見えます。そこを左に曲がるとすぐに図書館が見えてきます。

- 5 交差点の数を確認しながら説明している。



（平成三〇年度全国学力・学習状況調査）

3

4

2

岩村さんの学級では、みんなが参加でき、多くの人とふれ合えるように、「みんなで遊ぶ日」の遊びを見直そう」という案が出されました。話し合いの内容を黒板にまとめた「記録」のものを、1から4までの中から一つ選んで

【記録の一部】

（議題） みんなで遊ぶ日の遊びを見直そう

苦手な人があまりいない		多くの人とふれ合える
・すごろく	・おにごっこ	
・おはじき	・かくれんぼ	
・あやとり	・長なわとび	苦手な人がいる
・竹馬	・ドッジボール	

一部の人としかふれ合えない

「多くの人とふれあえる」や「苦手な人がいる」など、提案の理由に合わせた観点を四つ決めて、黒板に表を作っています。意見を4つに分類しているので、分かりやすくなっています。

レベル7

- 1 出された「遊び」を、場所やルールごとにそれぞれ整理している。

- 2 提案の理由に合わせた複数の観点を決め、それらに合わせて「遊び」を分類している。

- 3 出された「遊び」を、みんなが参加できると考えられる順番に上から並べている。

- 4 一つの「遊び」を取り上げ、そこからほかの「遊び」を連想して広げている。

2

（平成二十六年全国学力・学習状況調査）

復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前

【物語を読んで答える問題】

1 次の問題を解きなさい。

模範解答

次は、夢子さんのクラスでの取り組みをもとに書いている【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

【R2】復習シート 中学校1年 国語（読むこと）

音楽会に出場することができるのは、三クラス中、たった一クラスだ。夢子は、もちろん出場したいと思っている。でも、そのためには、クラスのみんなと歌のオーディションを勝ち抜かなくてはならない。

クラスのみんなはどう思っているのだろう。音楽会に出たいという気持ちはあるだろうか。真剣に練習してくれるだろうか。

「みんな。今こそ一組の団結力が試される時だぞ。どうだ、頑張ってみないか。」担任の誠先生が大きな声で呼びかけた。誠先生は体育が得意な「熱血」先生だ。クラス全体がざわついた。夢子も胸が高鳴った。なぜなら誠先生が協力してくれれば百人力だからだ。誠先生は、運動会や学年集会などみんなを盛り上げるのがうまい。一緒にいると、自分達にもできるんじゃないかという気持ちにさせてくれるのだ。

(1) そのために指している言葉を八文字で書き抜きなさい。

レベル9

音
楽
会
に
出
場
す
る

ため



(2) そのために「そのための」は、夢子のしたいことを指しています。「この場合、夢子のしたい」とは音楽会に出場するということです。

レベル7

- 音楽会に出場することは、クラスみんなの楽しみであり、願いだ。
- 夢子は音楽会に出場したいと思っているが、クラスのみんなの思いが気になる。
- 誠先生は夢子の気持ちを受け止め、クラスの仲間として言葉を呼びかけた。
- 物語のこの部分では、夢子さんの音楽会への思いと、クラスみんなの思いへの不安が書き表されています。

誠先生は、夢子さんの思いを汲んで発言したわけではないので3は誤答です。

2